

No needle No hook!
編み針のいらない毛糸

Puffy
FUR

編み図記号
C
デザイン編み図作者
大石容子
2020.07.14

ウォレット
ショルダー
Wallet shoulder
の作り方



お財布と
スマホを入れるのに便利な
ウォレットショルダーです。
チェーンはカラビナ式で
付けられるので
簡単に取り付けが
できます!

ボタンで口が
止まるから
安心です!



よこ: 約 25cm

たて: 約 18cm

1玉で
出来ます♡



※印刷環境等により、実物と若干色味が異なる場合がございます。

編み図 (作り図)

用意するもの

- Puffy Fur 1玉
- ボタン約30mm: 1個
- BAGチェーン: 1個
- はさみ
- 縫い針
- 縫い糸
- 目数スリング
(無くても作れますが、あると便利です。)

段の上がり方:

段の立ち上がりなしに
矢印方向に次の段に移ります。

印: ○ →

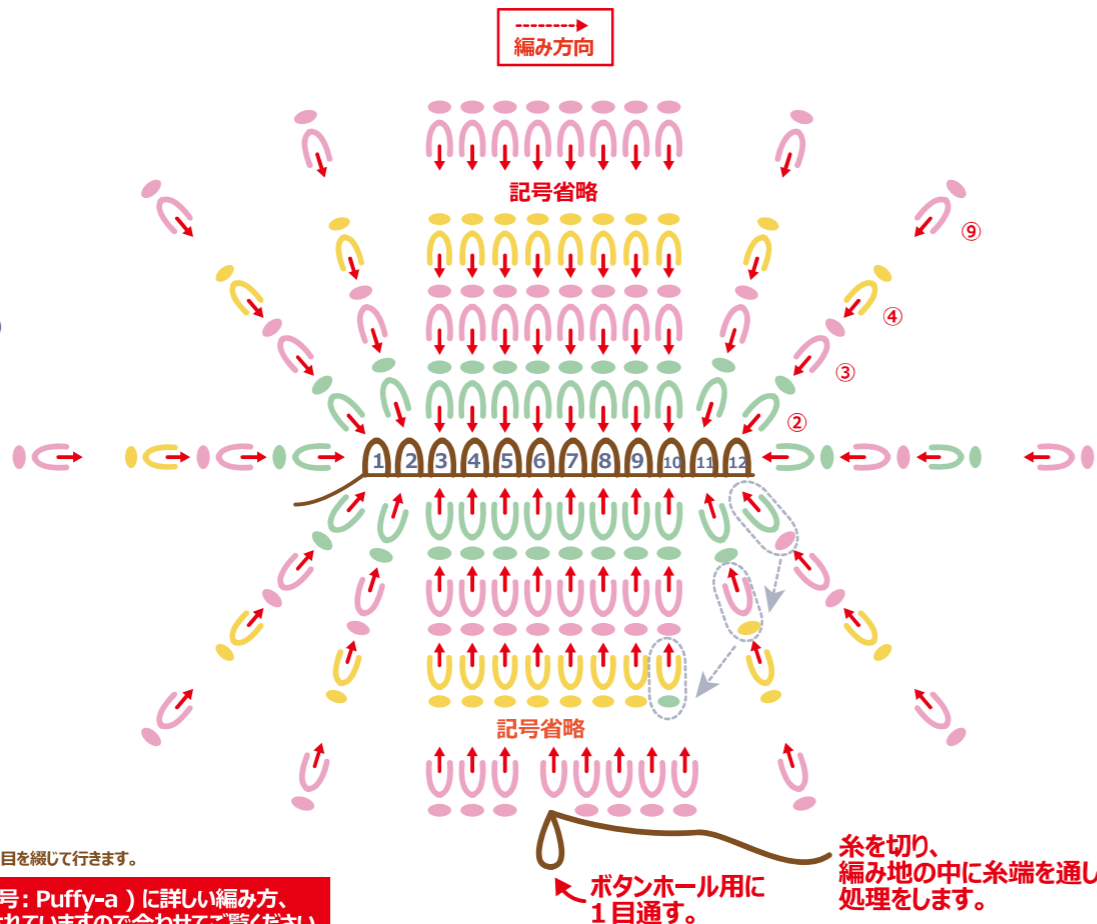
2段目から、最終の目を
次の段の1目めに伏せ留めます。
そのため、段の最後の目が
1目ずつ右へ移動していきます。



- --- メリヤス編み:
目を下からくぐらせます。
- --- 伏せ留め (縦じ目・閉じ目):
真横の目を下からくぐらせて拾って、目を縦じて行きます。

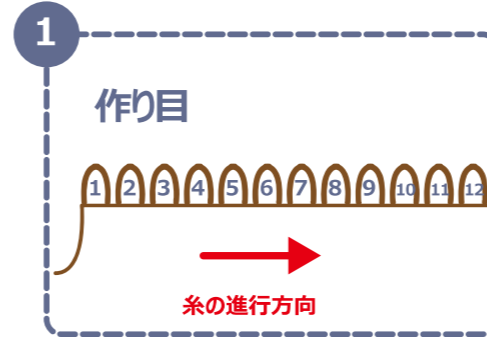
基本の編み方 (編み図記号: Puffy-a) に詳しい編み方、
糸の処理の仕方が記載されていますので合わせてご覧ください。

-http://kyoto-terai.com/puffy/a.html

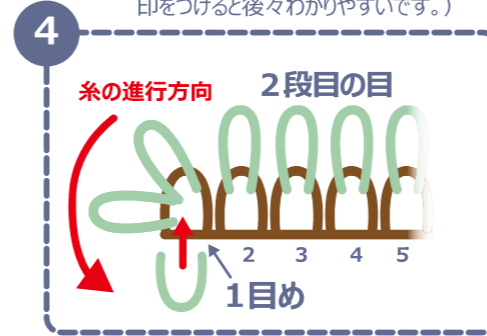


糸を切り、
編み地の中に糸端を通して
処理をします。

ボタンホール用に
1目通す。

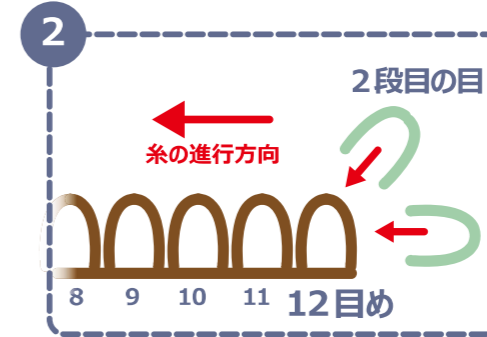


作り目 (1段目) の目を用意します。
左から、右に向かって
作り目を12目置きます。表が中にな
るように編んでいきます。
(※12目めに目数スリングなどで
印をつけると後々わかりやすいです。)

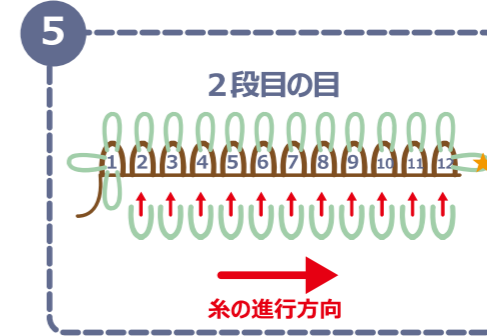


糸を下に持って来て、1目めに下向きに
目を入れます。

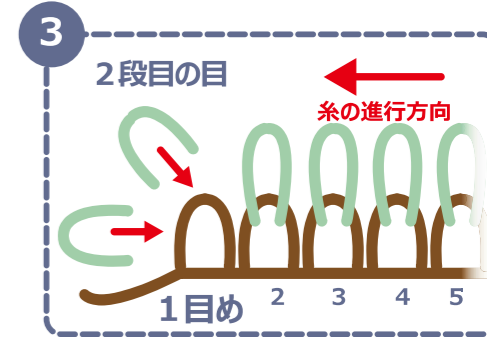
(※1目めに印をつけると後々わかりやすいです。)



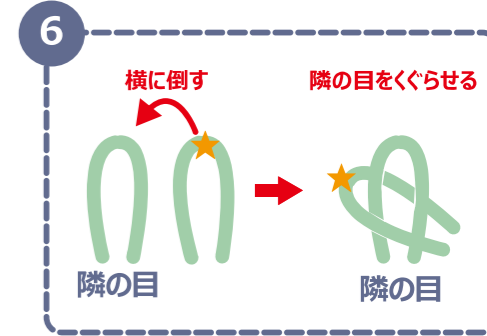
2段目は、作り目の12目めに
目 (ループ) を2つ入れて増し目を
します。



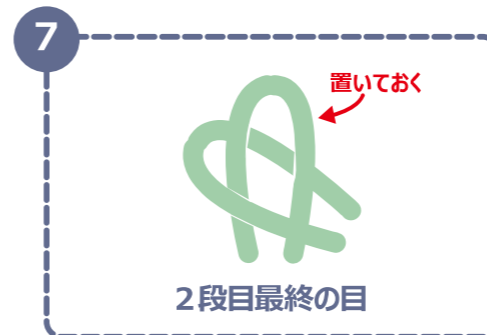
同様に作り目の2目めから、
12目まで下向きに目を入れます。
1目めと、12目めのみ3目、
他の目には2目ずつ入っていること
になります。



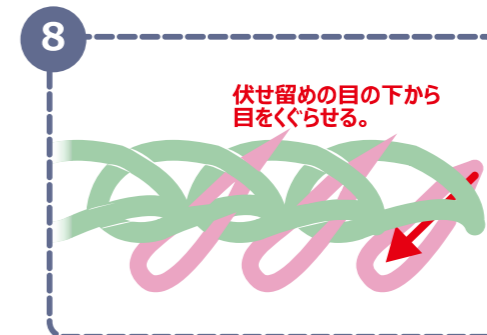
右から左に向かって、目を入れていき、
②と同じように、作り目の1目めに
目を2つ入れて増し目をします。



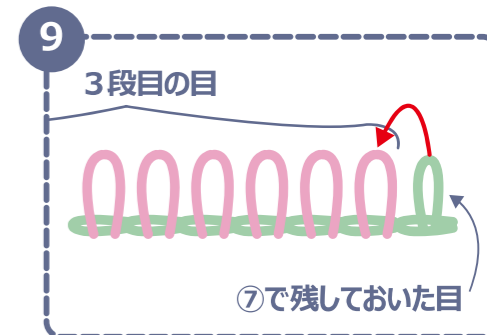
2段目の目を閉じて行きます。⑤で
★印のついている12目めの目を、
横に倒して隣の目をくぐらせます。
同じ要領で、2段目の目すべてを
閉じて行きます。



2段目の目がすべて閉じられると
最終の目が残ります。
次の段で使いますので、
置いておきます。



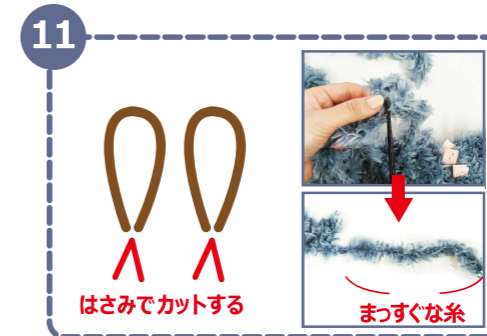
3段目は、2段目で伏せ留めした
目に入れて行きます。



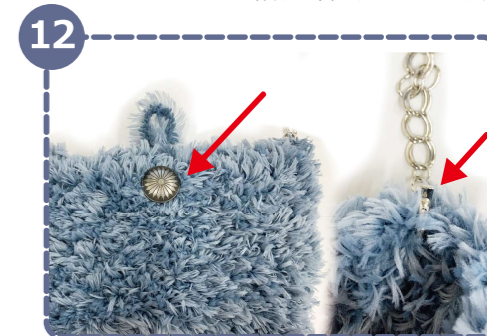
3段目の目がすべて入ったら
⑥と同じ要領で伏せ留めしますが、
⑦で残しておいた目から伏せ留め
しています。(※この為、段の立ち上がりが
1段ずつ右にずれていきます。)



⑧と⑨を繰り返して9段目まで
編みます。9段目最終に余った糸は、
次に続く目を通します。
その通した目は置いておきます。
(ボタンホールにします。)



さらに次に続く2目の、ループをつなぐ
細い糸を切り、まっすぐな糸にし、
糸処理をします。
編み地をひっくり返して
表側に向けます。



⑩のボタンホール用のループを
ひっかけやすい位置にボタンを
縫い付けて、チェーンを付けたら
完成です。